

令和7年度事業報告

令和7年度において実施した協会運営及び協会事業について、次のとおり報告いたします。

1 協会の運営状況

(1) 会員の状況

令和8年3月31日現在の会員数は522社（うち正会員467社、賛助会員55社）です。令和7年4月1日以降、8社（正会員5社、賛助会員3社）が加入し、15社（正会員10社、賛助会員5社）が退会し、令和7年度は7社の減となっています。

(2) 総会、理事会等の開催

ア 総会

ホテルレイクビュー水戸において第13回定時総会を開催し、令和6年度の事業報告及び収支決算について審議し、原案どおり承認されました。また、令和7年度の事業計画及び収支予算を報告しました（5月27日、議決権を行使した正会員339社、うち出席した正会員92社、書面議決書提出正会員222社、委任状提出正会員25社）。

また、定時総会終了後に資源循環と環境を考える懇談会を開催しました（出席者210名）。

イ 理事会、正副会長会議の開催

(ア) 理事会

7回開催し、入会の承認、第13回定時総会の議案、正副会長の選任、いばらき自民党への県政要望並びに県及び水戸市への要望、知事選挙推薦候補の決定、各業務委員会、部会、職員賃金及び職員就業に関する規程及び規則の改定並びに事業の計画及び報告、環境大臣表彰及び県表彰の推薦等の議題を審議しました（4月22日、5月27日、6月12日、7月31日、10月9日、12月11日、3月12日）。

(イ) 正副会長会議

6回開催し、理事会に提案・審議する事項等の協議・検討を行いました（4月22日、6月12日、7月25日、10月9日、12月11日、3月12日）。

(3) 委員会等の開催

ア 総務企画委員会

委員会を5回開催し、事務局の体制強化、女性部会の取り扱い、支部等の予算の取り扱い、収入増対策、専門部会等の再編及び職員の賃金改定等について

協議・検討を行いました（7月10日、9月19日、11月13日、12月11日、2月18日）。

イ 適正処理委員会

委員会を1回開催し、再資源化事業等高度化法に関する研修会などの年間事業計画について協議・検討を行いました（7月11日）。

年間事業計画に基づき、再資源化事業等高度化法に関する研修会を2回実施し、延べ144名が参加しました（9月10日、2月26日）。

ウ 研修厚生委員会

委員会を3回開催し、先進事例視察研修（中間処理専門部会との合同）、第25回親睦チャリティゴルフコンペなどの年間事業計画について協議・検討を行いました（6月16日、8月28日、2月24日）。

年間事業計画に基づき、三菱ケミカル(株)茨城事業所においてプラスチック油化事業の先進事例視察研修を実施し、三日間で80名が参加しました（7月16日、18日、23日）。

また、第25回親睦チャリティゴルフコンペを実施し、104名が参加して会員の親睦を深めました（9月18日）。集まった寄付金は、「茨城県災害ボランティア活動支援基金」に寄付しました。

北海道において研修会を実施し、「第1回資源循環と環境を考える全国大会」に27名が参加しました（10月30日～11月1日）。

エ 広報調査研究委員会

委員会を1回開催し、年間事業計画について協議・検討しました（6月27日）。

年間事業計画に基づき、会員名簿のほか「資源循環いばらき」を2回（7月、3月）発行しました。また、ホームページの更新やFAXによる「協会ニュース」の発行、メールアドレスを登録した会員には電子メールでの配信を39回行い、会員への情報提供に努めました。

「産業廃棄物処理業許可申請等の手引き」について、行政書士会とヒアリングを行い（9月5日、10月17日、11月25日、12月18日）、茨城県廃棄物規制課に監修を依頼し（1月22日）、作成しました。

オ 安全衛生委員会

委員会を1回開催し、職場における熱中症対策セミナーなどの事業計画について協議・検討しました（6月5日）。

年間事業計画に基づき、職場における熱中症対策セミナーを実施し、102名が参加しました（7月10日）。

カ 災害廃棄物対応委員会

委員会を4回開催し、災害に対応するマニュアルの整備や災害廃棄物処理時の課題と対応について協議・検討を行いました（10月9日、12月11日、2月18日、3月12日）。

また、環境省及び茨城県主催により茨城県水戸合同庁舎で開催された災害廃棄物処理対応研修会に18名が参加しました（8月26日）。

キ 再生砕石専門部会

経済産業省職員による経済産業省の助成制度に関する研修会を参議院議員会館で開催し、14名が参加しました（4月11日）。

ク 中間処理専門部会

運営委員会を2回開催し、先進事例視察研修（研修厚生委員会との合同）などの年間事業計画や茨城県の廃棄物処理施設等の設置等に係る事前審査要領の改正に対する対応について協議・検討しました（6月16日、1月22日）。

（再掲）年間事業計画に基づき、三菱ケミカル(株)茨城事業所においてプラスチック油化事業の先進事例視察研修を行い、三日間で80名が参加しました（7月16日、18日、23日）。

（4）青年部会

第12回通常総会を開催しました（5月16日）。

幹事会を6回開催し、勉強会・研修交流会について協議・検討を行いました（4月16日、6月25日、8月21日、10月23日、12月26日、2月19日）。

また、これに基づき、次の行事を提案・実施しました。

- ・ 関東ブロック総会及び交流会（群馬県）（6月6～7日）
- ・ 全国産業資源循環連合会青年部協議会総会（東京都）（6月19日）
- ・ 第15回カンファレンス in さっぽろ（北海道）（10月30日）
- ・ 神奈川県青年部設立30周年記念行事（神奈川県）（10月24日）
- ・ 健康経営セミナー（12月26日）
- ・ 第13回全国大会近畿大会 in 大阪（大阪府）（1月30日）
- ・ 関東ブロック新春講演会・賀詞交歓会（山梨県）（2月13日）
- ・ 三県合同(福島・茨城・栃木協会青年部)視察研修事業（栃木県）（2月27日）
- ・ CSR活動(大学野球部員とのクリーン活動)（3月21日）

（5）女性部会（削除するか要件等）

理事会の承認を得て、次の事業を実施しました。

- ・ 保育園における環境紙芝居・リサイクル分別を学ぶ会（2月26日）

2 協会事業の実施状況

(1) 調査研究事業

全産連等が実施した産業廃棄物処理業に係る各種調査に協力、実施しました。

(2) 研修講習事業

ア 公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター講習会

公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センターが実施する講習会について会場運営を行いました。

・新規講習会（産業廃棄物収集・運搬課程）	3回	295名
・新規講習会（産業廃棄物処分課程）	1回	19名
・更新講習会（産業廃棄物又は特別管理産業廃棄物収集・運搬課程）	5回	431名
・更新講習会（産業廃棄物又は特別管理産業廃棄物処分課程）	1回	28名
・特別管理産業廃棄物管理責任者に関する講習会	4回	396名

イ 茨城県産業廃棄物処理業者講習会

茨城県県民生活環境部廃棄物規制課により、事前審査要領改正について、盛土規制法と残土条例について、PCB処理期限についての講習会を開催しました。（1月22日、Web開催、参加者259名）

(3) 相談指導事業

ア 産業廃棄物処分事業所の紹介等

電話等による廃棄物処分方法等の相談に対して、収集運搬事業、中間処理事業及び最終処分事業に係る会員企業を紹介することにより、産業廃棄物の適正処理の推進を図りました。

イ 産業廃棄物処理業の許可申請に関する協力等

令和6年4月に茨城県開発公社ビル内に「茨城県産業廃棄物処理業許可申請等受付会場」が開設されたことに伴い、申請者への案内や申請手数料に係る茨城県証紙の販売等を行い、窓口の運営に協力しました。また、本会への「入会のご案内」を会場に配置し、申請者に本会への入会を働きかけました。

また、産業廃棄物又は特別管理産業廃棄物処理業について、許可講習会の受講や申請の手続き等に関する相談・照会に対応しました。

(4) 交流事業

ア 行政機関との意見交換会の開催

協会の円滑な運営と事業の展開を図るため、茨城県及び水戸市の担当者との意見交換会を開催し、県の事業の説明を受けるとともに県政要望について説明し、意見交換を行いました（7月31日）。

イ 全国産業資源循環連合会関連会議への参加

全国産業資源循環連合会が開催する次の会議に参加しました。

- ・第76回理事会 (5月20日、Web会議)
- ・第15回定時総会・法人化40周年記念式典 (6月20日、東京都)
- ・第77回理事会 (7月8日、Web会議)
- ・第78回理事会 (10月15日、Web会議)
- ・第1回資源循環と環境を考える全国大会 (10月31日、北海道)
- ・第79回理事会 (1月15日、東京都)
- ・令和8年新年賀詞交換会 (1月15日、東京都)
- ・全国正会員事務局責任者会議 (2月3日、Web会議)
- ・2026年度許可等講習会における事務取扱説明会 (2月10日、Web会議)
- ・全国正会員会長会議 (2月13日、徳島県)
- ・第80回理事会 (3月10日、Web会議)

ウ 公益社団法人全国産業資源循環連合会関東地域協議会関連会議への参加

全国産業資源循環連合会関東地域協議会が開催する次の会議に参加しました。

- ・第74回関東地域協議会 (4月15日、東京都)
- ・第1回事務局責任者会議 (11月5日、Web会議)
- ・第75回関東地域協議会 (11月19日、群馬県)
- ・第30回関東地域協議会事務担当者会議 (1月9日、東京都)
- ・第2回事務局責任者会議 (3月27日、Web会議)

また、関東地域協議会建設廃棄物対策委員会及び実務担当者会議に参加しました(7月3日)。これに基づき建設廃棄物処理・処分価格実態調査を実施しました。

エ 全産連女性部協議会・関東地域協議会女性部会関連会議への参加

全国産業資源循環連合会女性部協議会及び関東地域協議会女性部会が開催する次の会議に参加しました。

- ・全産連女性部協議会第3回実践研修会 (4月16～17日、鹿児島県)
- ・女性部協議会第3回通常総会 (6月20日、東京都)
- ・関東地域協議会女性部会総会・勉強会 (9月19日、東京都)
- ・全産連女性部協議会第4回全全国女性部のつどい (10月31日、北海道)

オ 茨城県建設副産物リサイクル推進協議会への参加

茨城県建設副産物リサイクル推進協議会幹事会に参加し、行政等の動向にかかる情報を収集しました(6月25日、Web会議)。

カ 「建設フェスタ2025」への協賛

茨城県建設業協会等による「建設フェスタ2025」に協賛し、実行委員会に参加しました（7月23日、9月25日、3月10日）。

キ 令和8年新春賀詞交歓会の開催

行政及び関係団体の方々や会員相互の交流を行うため、ホテルレイクビュー水戸において令和8年新春賀詞交歓会を開催し、312名が参加しました（1月27日）。

(5) 広報啓発事業

ア 協会ホームページ等による情報提供 <http://www.ibaraki-sanpaikyo.or.jp>

国、県及び関連団体等から提供された情報や協会で開催した各行事等について、協会ホームページに掲載し、会員企業等に対して情報提供を行うとともに、「資源循環いばらき」を発行し、各種の情報を提供しました。また、ファックス、電子メールにより迅速かつ効果的な各種の情報提供を行いました。

イ 新聞の活用

当協会について広く県民に認知していただくため、茨城新聞や環境関係新聞に記事・広告を掲載し、協会のPRに努めました（掲載9回）。

ウ マニフェスト（産業廃棄物管理票）使用の普及促進

産業廃棄物排出事業者や建設系廃棄物の元請事業者などに347,700セットのマニフェストを頒布し、あわせて小冊子「産業廃棄物管理票制度 マニフェストシステムがよくわかる本」を頒布し、その使用の普及促進に努めました。

(6) ボランティアU. D. 監視員制度運営事業（県委託事業）

ア 不法投棄監視パトロール実施状況等の運営管理

監視員283名が実施した不法投棄監視活動状況を集計管理し、県に報告しました。

イ 監視員登録証の更新手続き

協会監視員99名のうち45名の登録証の更新手続きを行いました。

ウ 不法投棄防止強調月間事業への参加

不法投棄防止強調月間に、ボランティア協会監視員が支部単位で不法投棄防止パトロールを実施しました。

エ 令和7年度茨城県ボランティアU. D. 監視員研修会の開催

茨城県庁舎講堂において、茨城県とともに茨城県ボランティアU. D. 監視員研修会を開催し、135名が参加しました（12月22日）。

(7) 茨城県廃棄物再資源化指導センター事業（県委託事業）

ア 廃棄物の適正処理相談

廃棄物の適正処理に関する一般県民及び事業者の相談に対応しました。

イ ホームページによる情報提供

産業廃棄物のリサイクルに関する優良事業所の概要等について、ホームページ上に公開し、事業所や処理業者の方々の産業廃棄物の再資源化や有効利用についての情報を提供しました。

ウ 茨城県産業廃棄物適正処理指導啓発講習会

排出事業者を対象として、民間コンサルタントにより、環境法令等最新情報と県の担当者より再生資源物屋外保管事業場（ヤード）に対する県の取り組み、リチウムイオン電池の分別について講習を行い、76名が参加しました。（3月3日）

(8) 高病原性鳥インフルエンザに関する処理業務（県委託事業）

茨城県から高病原性鳥インフルエンザ農場防疫業務及び焼却業務の委託を受け、会員の協力を得て実施しました。

- ・ 12月 城里町

(9) 関連事業

ア 全産連及び協会表彰事業

(ア) 全産連の表彰規定に基づく表彰

- ・ 功労者 1名
- ・ 地方功労者 3名
- ・ 優良事業所 1事業所
- ・ 地方優良事業所 4事業所
- ・ 優良従事者 4名

(イ) 茨城県産業資源循環協会の表彰規定に基づく表彰

- ・ 功労者 4名
- ・ 優良事業所 5事業所
- ・ 優良従事者 11名

イ 国及び県表彰の推薦

循環型社会形成推進功労者等環境大臣表彰及び茨城県環境保全功労者表彰における表彰者の推薦を行いました。

- ・ 循環型社会形成推進功労者等環境大臣表彰 1名
- ・ 茨城県環境保全功労者表彰 1名
- ・ 茨城県不法投棄防止功労者表彰 1名

ウ 不法投棄廃棄物ボランティア事業

行政をはじめ多くの方々の参加・協力をいただき、不法投棄廃棄物の撤去を実施し、不法投棄撲滅の意識啓発に寄与しました。

- ・ 県北支部（11月11日、常陸大宮市）
- ・ 県南支部（11月22日、土浦市、石岡市 12月13日、石岡市）
- ・ 県西支部（12月13日、桜川市）
- ・ 県央支部（2月28日、小美玉市）

また、土浦市、つくば市及び桜川市で実施された霞ヶ浦・北浦清掃大作戦に参加し、流域の環境美化に協力しました（3月1日）。

エ いばらき自民党への県政要望

いばらき自民党に対して県政要望を行うとともに、同党政務調査会懇談会に参加し、要望の趣旨を説明しました（8月4日）。

オ 茨城県及び水戸市への要望

茨城県及び水戸市に対して要望書を提出しました。

（県12月15日、市12月18日）